

2/6

むかしの生活を知ろう！ 体験!!むかしのくらし展(表紙)

ふるさと館では、11月26日～2月9日に企画展「むかしのくらし展」を開催しました。会場には昔実際に使われていた様々な生活用品が展示されており、この日は海田西小学校3年生が体験にやって来ました。ボランティアのみなさんに教えてもらいながら、今では珍しい品々を実際に手に取ったり、むかしの家事を体験するなど、当時の生活を知ることができました。



下駄をはく児童 ▲



火吹き竹を体験する児童 ▲

織田幹雄スクエア開館記念行事を行います

生涯学習課 ☎823-9217 ☎823-9256

織田幹雄スクエア（海田公民館・織田幹雄記念館）の開館記念行事を行います。

広島県出身で、シドニー・アテネ・北京オリンピック三大大会連続出場の為末大さんによる記念講演会や施設内覧会を行います。

織田幹雄スクエア 2 階織田幹雄記念館では、日本初の金メダル(実物)などを特別展示します。

日 時◆3月22日(日)

14時30分一般受け付け開始

15時～記念講演会

講師 為末大さん

16時30分～17時20分 施設内覧会

場 所◆織田幹雄スクエア（海田町中店8-24）

※会場に駐車場はありませんので、駐車場は海田小学校グラウンドを利用してください。

定 員◆先着300人程度

その他◆先着300人程度に記念品



メイン司会 国光かよこさん



為末大さん



金メダル（実物）▲



1/29

瀬野川をいつまでも美しく セイヨウミヤコグサの植ええ

瀬野川河川敷にセイヨウミヤコグサの苗を植えました。瀬野川を楽しむ会の中村さん指導の下、クラーク記念国際高等学校の生徒8人が作業に取りかかりました。5～6月頃に黄色い花を咲かせます。場所はスケートパーク横の日下橋付近です。皆さんも見頃を迎えた頃に見に来てください。



作業する生徒たち ▲



肥料をまく生徒 ▲

2/3

災害に備える 災害時における支援協力に関する協定

災害時における支援協力に関する協定を社会福祉法人福祉会さいわい保育園と締結しました。

町では災害時に備えて、支援物資や避難場所などを確保するため、民間企業などと災害協定を締結しています。

町民の皆さんは、日頃からハザードマップなどで身のまわりの災害危険箇所や災害時の避難場所などを確認し、早めの避難ができるよう備えておきましょう。



社会福祉法人福祉会さいわい保育園 ▲

心あたたまろおはなし

寄せられた声をもとに、 海田中学校1年の6人の生徒に取材しました！

部活後の下校中、座りこんで壁に寄りかかっていた高齢女性にひとりの男子生徒が「大丈夫ですか？」と声をかけました。女性は震えており、ひとりで歩ける状況ではありませんでした。一緒に下校していたサッカー部の仲間と、その様子を見て駆けつけた女子生徒は、みんなで協力し、女性を自宅まで送り届けようと考えました。女性の荷物を持ち、おんぶしようとしたのですが、中々うまくいきません。そこで先生を呼び、無事女性を自宅まで送り届けることができました。後日、女性は生徒たちの行動に大変感謝していました。

初めてこのような場面に遭遇した海田中学校1年の6人の生徒たちは、勇気をもって声をかけ、みんなで協力しながら機転を利かせたことで、女性を助けることができました。

生徒は、今回の出来事を通して、「人に感謝されたらとてもうれしい。」「ひとりだったら助けられなかったし、友達がいたから助けることができた。何か良い行いをして、自慢することなく、そっと心の奥にしまっておけるような人になりたい。」などと振り返っていました。

また、女性は「高齢で一人暮らしをしているので、今回の出来事は、とても心強かった。少しでも元気に日々の生活が送れるよう私自身も努力しなければと思った。」と話していました。



▲海田中学校1年の皆さん